

2016年度

2007～2015年度入学生

文学部専攻科目・随意科目 開設科目一覧

目次

II. 専攻科目

■学科・専攻別開設科目一覧《必修専攻科目》

真宗学科【2007～2013年度入学生】	2
真宗学科【2014年度以降入学生】	6
仏教学科【2008～2012年度入学生】	8
仏教学科【2013年度以降入学生】	10
哲学科哲学専攻【2009～2013年度入学生】	12
哲学科哲学専攻【2014～2015年度入学生】	14
哲学科教育学専攻【2010～2011年度入学生】	16
哲学科教育学専攻【2012～2015年度入学生】	18
臨床心理学科【2012～2015年度入学生】	20
史学科国史学専攻【2009～2011年度入学生】	22
歴史学科日本史学専攻【2012～2015年度入学生】	24
史学科／歴史学科東洋史学専攻【2009～2015年度入学生】	26
史学科／歴史学科仏教史学専攻【2009～2015年度入学生】	28
日本語日本文学科【2008～2014年度入学生】	30
日本語日本文学科【2015年度以降入学生】	32
英語英米文学科【2009～2015年度入学生】	34

《選択専攻科目》

選択専攻科目開設科目一覧【2007～2015年度入学生】	36
------------------------------	----

III. 随意科目

開設科目一覧【2007～2015年度入学生】	42
------------------------	----

■真宗学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2007～2013年度入学生】

▼真宗学科の教育理念・目的

親鸞によって開顕された浄土真宗の教義を、浄土教理史・真宗教義学・真宗教学史・真宗伝道学の4分野にわたって探究し、広い視野に立って真宗教義の真理性を明らかにするとともに、現代社会の諸問題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。				
普通講義B				☆浄土教聖典学概論 (4)	
				[300] 浄土教聖典学概論A (2)【大宮】	[300] 浄土教聖典学概論B (2)【大宮】
				☆真宗聖典学概論 (4)	
				[300] 真宗聖典学概論A (2)【大宮】	[300] 真宗聖典学概論B (2)【大宮】
				☆浄土教概論 (4)	
				[300] 浄土教概論A (2)【大宮】	[300] 浄土教概論B (2)【大宮】
				☆真宗伝道学 (4)	
				[300] 真宗伝道学A (2)【大宮】	[300] 真宗伝道学B (2)【大宮】
				☆比較思想論 (4)	
				[300] 比較思想論A (2)【大宮】	[300] 比較思想論B (2)【大宮】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆教理史講読(A) (4)	
				[300] 教理史講読A1 (2)【深草】	[300] 教理史講読A2 (2)【深草】
				☆教理史講読(B) (4)	
				[300] 教理史講読B1 (2)【大宮】	[300] 教理史講読B2 (2)【大宮】
				☆教理史講読(C) (4)	
				[300] 教理史講読C1 (2)【大宮】	[300] 教理史講読C2 (2)【大宮】
				☆教義学講読(A) (4)	
				[300] 教義学講読A1 (2)【深草】	[300] 教義学講読A2 (2)【深草】
				☆教義学講読(B) (4)	
				[300] 教義学講読B1 (2)【大宮】	[300] 教義学講読B2 (2)【大宮】
				☆教義学講読(C) (4)	
				[300] 教義学講読C1 (2)【大宮】	[300] 教義学講読C2 (2)【大宮】
				☆教義学講読(D) (4)	
				[300] 教義学講読D1 (2)【大宮】	[300] 教義学講読D2 (2)【大宮】
				☆教義学講読(E) (4)	
				[300] 教義学講読E1 (2)【深草】	[300] 教義学講読E2 (2)【深草】
				☆教学史講読(A) (4)	
				[300] 教学史講読A1 (2)【深草】	[300] 教学史講読A2 (2)【深草】
		☆教学史講読(B) (4)			
		[300] 教学史講読B1 (2)【大宮】	[300] 教学史講読B2 (2)【大宮】		
		☆伝道学講読(A) (4)			
		[300] 伝道学講読A1 (2)【深草】	[300] 伝道学講読A2 (2)【深草】		
		☆伝道学講読(B) (4)			

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において4単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 2015年度から同一科目名称で4単位から2単位に変更となっています。すでに4単位科目を修得している場合は、2単位科目を履修することはできません（例：真宗学概論A 4単位修得者は真宗学概論A 1・真宗学概論A 2を履修できません）。
- 卒業論文（4単位）は、演習ⅡA及び演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
☆ 真宗学概論A (4)				12単位必修
[400] 真宗学概論A1 (2)【大宮】	[400] 真宗学概論A2 (2)【大宮】			
☆ 浄土教理史 (4)				
[400] 浄土教理史A (2)【大宮】	[400] 浄土教理史B (2)【大宮】			
☆ 真宗教学史 (4)				4単位選択必修
[400] 真宗教学史A (2)【大宮】	[400] 真宗教学史B (2)【大宮】			
☆ 教理史特殊講義(A) (4)				4単位選択必修
[400] 教理史特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教理史特殊講義A2 (2)【大宮】			
☆ 教理史特殊講義(B) (4)				
[400] 教理史特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教理史特殊講義B2 (2)【大宮】			
☆ 教義学特殊講義(A) (4)				
[400] 教義学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義A2 (2)【大宮】			
☆ 教義学特殊講義(B) (4)				
[400] 教義学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義B2 (2)【大宮】			
☆ 教義学特殊講義(C) (4)				
[400] 教義学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義C2 (2)【大宮】			
☆ 教学史特殊講義(A) (4)				
[400] 教学史特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教学史特殊講義A2 (2)【大宮】			
☆ 教学史特殊講義(B) (4)				
[400] 教学史特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教学史特殊講義B2 (2)【大宮】			
☆ 伝道学特殊講義(A) (4)				
[400] 伝道学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義A2 (2)【大宮】			
☆ 伝道学特殊講義(B) (4)				
[400] 伝道学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義B2 (2)【大宮】			
☆ 伝道学特殊講義(C) (4)				
[400] 伝道学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義C2 (2)【大宮】			
				4単位選択必修

				[300] 伝道学講読B1 (2)【大宮】	[300] 伝道学講読B2 (2)【大宮】	
				☆ 伝道学講読(C) (4)		
				[300] 伝道学講読C1 (2)【大宮】	[300] 伝道学講読C2 (2)【大宮】	
				☆ 真宗学講読(A) (4)		
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	☆ 真宗学基礎演習 I (4)		☆ 真宗学基礎演習 II (4)		
		[100] 真宗学基礎演習 I A (2)【深草】	[200] 真宗学基礎演習 I B (2)【深草】	[300] 真宗学基礎演習 II A (2)【深草】	[300] 真宗学基礎演習 II B (2)【深草】	
演習 I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習 I」(3年次)および「演習 II」(4年次)を開講する。					
演習 II 卒業論文						

				8単位必修		
	☆ 教理史演習 I (4)			4単位選択必修 2単位科目の場合、同一分野(教理史、教義学、教学史、伝道学)で I A・I B を履修すること。		
[400]	教理史演習 I A (2)【大宮】	[400]	教理史演習 I B (2)【大宮】			
	☆ 教義学演習 I (4)					
[400]	教義学演習 I A (2)【大宮】	[400]	教義学演習 I B (2)【大宮】			
	☆ 教学史演習 I (4)					
[400]	教学史演習 I A (2)【大宮】	[400]	教学史演習 I B (2)【大宮】			
	☆ 伝道学演習 I (4)					
[400]	伝道学演習 I A (2)【大宮】	[400]	伝道学演習 I B (2)【大宮】			
			☆ 卒業論文(教理史演習 II) (8)	(2014年3月まで) 1科目8単位選択必修		
			☆ 卒業論文(教義学演習 II) (8)			
			☆ 卒業論文(教学史演習 II) (8)			
			☆ 卒業論文(伝道学演習 II) (8)			
			[500] 卒業論文 (4)【大宮】	(2015年4月以降) 卒業論文4単位及び、同一分野の演習 II A・II B(教理史、教義学、教学史、伝道学)の4単位、合計8単位必修。		
		[500]	教理史演習 II A (2)【大宮】		[500]	教理史演習 II B (2)【大宮】
		[500]	教義学演習 II A (2)【大宮】		[500]	教義学演習 II B (2)【大宮】
		[500]	教学史演習 II A (2)【大宮】		[500]	教学史演習 II B (2)【大宮】
		[500]	伝道学演習 II A (2)【大宮】		[500]	伝道学演習 II B (2)【大宮】

■真宗学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2014年度以降入学生】

▼真宗学科の教育理念・目的

親鸞によって開顕された浄土真宗の教義を、浄土教理史・真宗教義学・真宗教学史・真宗伝道学の4分野にわたって探究し、広い視野に立って真宗教義の真理性を明らかにするとともに、現代社会の諸問題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといたる学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。				
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 浄土教聖典学概論A (2)【大宮】 [300] 真宗聖典学概論A (2)【大宮】 [300] 浄土教概論A (2)【大宮】 [300] 真宗伝道学A (2)【大宮】 [300] 比較思想論A (2)【大宮】	[300] 浄土教聖典学概論B (2)【大宮】 [300] 真宗聖典学概論B (2)【大宮】 [300] 浄土教概論B (2)【大宮】 [300] 真宗伝道学B (2)【大宮】 [300] 比較思想論B (2)【大宮】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 教理史講読A1 (2)【深草】 [300] 教理史講読B1 (2)【大宮】 [300] 教理史講読C1 (2)【大宮】 [300] 教義学講読A1 (2)【深草】 [300] 教義学講読B1 (2)【大宮】 [300] 教義学講読C1 (2)【大宮】 [300] 教義学講読D1 (2)【大宮】 [300] 教義学講読E1 (2)【深草】 [300] 教学史講読A1 (2)【深草】 [300] 教学史講読B1 (2)【大宮】 [300] 伝道学講読A1 (2)【深草】 [300] 伝道学講読B1 (2)【大宮】 [300] 伝道学講読C1 (2)【大宮】	[300] 教理史講読A2 (2)【深草】 [300] 教理史講読B2 (2)【大宮】 [300] 教理史講読C2 (2)【大宮】 [300] 教義学講読A2 (2)【深草】 [300] 教義学講読B2 (2)【大宮】 [300] 教義学講読C2 (2)【大宮】 [300] 教義学講読D2 (2)【大宮】 [300] 教義学講読E2 (2)【深草】 [300] 教学史講読A2 (2)【深草】 [300] 教学史講読B2 (2)【大宮】 [300] 伝道学講読A2 (2)【深草】 [300] 伝道学講読B2 (2)【大宮】 [300] 伝道学講読C2 (2)【大宮】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[100] 真宗学基礎演習ⅠA (2)【深草】	[200] 真宗学基礎演習ⅠB (2)【深草】	[300] 真宗学基礎演習ⅡA (2)【深草】	[300] 真宗学基礎演習ⅡB (2)【深草】
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において4単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 卒業論文（4単位）は、演習ⅡA及び演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
[400] 真宗学概論A1 (2)【大宮】	[400] 真宗学概論A2 (2)【大宮】			6科目12単位必修
[400] 浄土教理史A (2)【大宮】	[400] 浄土教理史B (2)【大宮】			
[400] 真宗教学史A (2)【大宮】	[400] 真宗教学史B (2)【大宮】			
				2科目4単位選択必修
[400] 教理史特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教理史特殊講義A2 (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[400] 教理史特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教理史特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 教義学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義A2 (2)【大宮】			
[400] 教義学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 教義学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 教義学特殊講義C2 (2)【大宮】			
[400] 教学史特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 教学史特殊講義A2 (2)【大宮】			
[400] 教学史特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 教学史特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 伝道学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義A2 (2)【大宮】			
[400] 伝道学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 伝道学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 伝道学特殊講義C2 (2)【大宮】			
				2科目4単位選択必修
				4科目8単位必修
[400] 教理史演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 教理史演習ⅠB (2)【大宮】			
[400] 教義学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 教義学演習ⅠB (2)【大宮】			
[400] 教学史演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 教学史演習ⅠB (2)【大宮】			
[400] 伝道学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 伝道学演習ⅠB (2)【大宮】			4単位選択必修。同一分野(教理史、教義学、教学史、伝道学)でⅠA・ⅠBを履修すること。
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		卒業論文4単位及び、同一分野の演習ⅡA・ⅡB(教理史、教義学、教学史、伝道学)の4単位、合計8単位必修。
		[500] 教理史演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教理史演習ⅡB (2)【大宮】	
		[500] 教義学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教義学演習ⅡB (2)【大宮】	
		[500] 教学史演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教学史演習ⅡB (2)【大宮】	
		[500] 伝道学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 伝道学演習ⅡB (2)【大宮】	

■仏教学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2008～2012年度入学生】

▼仏教学科の教育理念・目的

インド・中国・日本等の諸地域に及ぶ仏教を仏教教学・仏教文化学・インド学という3つの視座から学ぶことによって専門的知識と論理的洞察力を修得し、現代社会の諸問題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それらにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へという学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			☆仏教聖典学概論(4) [300] 仏教聖典学概論A(2)【大宮】 [300] 仏教聖典学概論B(2)【大宮]	
普通講義B				☆インド仏教教学史(4) [300] インド仏教教学史A(2)【深草】 [300] インド仏教教学史B(2)【深草]	
				☆中国仏教教学史(4) [300] 中国仏教教学史A(2)【大宮】 [300] 中国仏教教学史B(2)【大宮]	
				☆日本仏教教学史(4) [300] 日本仏教教学史A(2)【深草】 [300] 日本仏教教学史B(2)【深草]	
				☆仏教文化学概論(4) [300] 仏教文化学概論A(2)【大宮】 [300] 仏教文化学概論B(2)【大宮]	
				☆インド哲学概論(4) [300] インド哲学概論A(2)【大宮】 [300] インド哲学概論B(2)【大宮]	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆仏教学講読(A) (4)《2年次のみ》 ☆仏教学講読(B) (4)《2年次のみ》 ☆仏教学講読(C) (4)《2年次のみ》 ☆仏教学講読(D) (4)《2年次のみ》 [300] 仏教学講読A1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読A2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読B1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読B2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読C1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読C2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読D1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読D2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読F1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読F2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読G1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読G2 (2)【大宮] [300] 仏教学講読H1 (2)【大宮】 [300] 仏教学講読H2 (2)【大宮]	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を得るために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[100] 仏教学基礎演習A(2)【深草]		B～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。 仏教学基礎演習B(2)【深草] 仏教学基礎演習C(2)【深草] 仏教学基礎演習D(2)【深草]	
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において4単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読(A)」を修得した次年度に「講読(A)」を再度履修登録することができます。
- 仏教学基礎演習B～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 2013年度から同一科目名称で4単位から2単位に変更となっています。すでに4単位科目を修得している場合は、2単位科目を履修することはできません(例：仏教学概論4単位修得者は仏教学概論A 1・仏教学概論A 2を履修できません)。
- 卒業論文(4単位)は、演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。
- 仏教教学演習Ⅰ、仏教文化学演習Ⅰ、インド学演習Ⅰは2015年度から仏教学演習Ⅰに科目名称が1本化されました。再履修の場合は「仏教学演習Ⅰ」を履修することになります。
- 仏教教学演習Ⅱ、仏教文化学演習Ⅱ、インド学演習Ⅱは2016年度から仏教学演習Ⅱに科目名称が1本化されました。再履修の場合は「仏教学演習Ⅱ」を履修することになります。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
☆仏教学概論A(4)				3単位必修
[400] 仏教学概論A1(2)【大宮】	[400] 仏教学概論A2(2)【大宮】			
				4単位選択必修
☆ 仏教教学特殊講義(A) (4)				4単位選択必修
☆ 仏教教学特殊講義(B) (4)				
☆ 仏教教学特殊講義(B)A (2) ☆ 仏教教学特殊講義(B)B (2)				
☆ 仏教教学特殊講義(C) (4)				
☆ 仏教教学特殊講義(D) (4)				
☆ 仏教文化学特殊講義(A)A (2) ☆ 仏教文化学特殊講義(A)B (2)				
☆ 仏教文化学特殊講義(B) (4)				
☆ インド学特殊講義(A)A (2) ☆ インド学特殊講義(A)B (2)				
☆ インド学特殊講義(B) (4)				
☆ インド学特殊講義(C) (2)				
☆ 仏教学特殊講義 (4)				
[400] 仏教学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義A2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義C2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義D1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義D2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義E1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義E2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義F1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義F2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義G1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義G2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義H1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義H2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義I1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義I2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義J1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義J2 (2)【大宮】			
☆ 仏教教学講読(A) (4)				年次指定≪2年次のみ≫4単位及び≪2年次以上≫履修可能な講読4単位の合計8単位必修。
☆ 仏教教学講読(B) (4)				
☆ 仏教教学講読(C) (4)				
☆ 仏教教学講読(D) (4)				
☆ 仏教文化学講読(A) (4)				
☆ 仏教文化学講読(B) (4)				
☆ 仏教文化学講読(C) (4)				
☆ 仏教文化学講読(C)A (2) ☆ 仏教文化学講読(C)B (2)				
☆ インド学講読(A) (4)				
☆ インド学講読(B) (4)				
☆ インド学講読(B)A (2) ☆ インド学講読(B)B (2)				
☆ インド学講読(C) (4)				
☆ インド学講読(C)A (2) ☆ インド学講読(C)B (2)				
[600] 仏教学講読E1 (2)【大宮】	[600] 仏教学講読E2 (2)【大宮】			
[600] 仏教学講読I1 (2)【大宮】	[600] 仏教学講読I2 (2)【大宮】			
				4科目8単位必修
[400] 仏教学演習Ⅰ(4)【大宮】				
☆ 仏教教学演習Ⅰ(4)				1科目4単位選択必修
☆ 仏教文化学演習Ⅰ(4)				
☆ インド学演習Ⅰ(4)				
		☆ 卒業論文(仏教教学演習Ⅱ)(8)		(2014年3月まで)
		☆ 卒業論文(仏教文化学演習Ⅱ)(8)		
		☆ 卒業論文(インド学演習Ⅱ)(8)		
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年度)
		☆ 仏教教学演習Ⅱ(4)		
		☆ 仏教文化学演習Ⅱ(8)		
		☆ インド学演習Ⅱ(8)		(2016年4月以降)
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		
		[500] 仏教学演習Ⅱ(4)【大宮】		2科目8単位必修

■仏教学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2013年度以降入学生】

▼仏教学科の教育理念・目的

インド・中国・日本等の諸地域に及ぶ仏教の多様な展開を「アジアの仏教と文化」「日本の仏教と文化」の2つの視座から学ぶことによって専門的知識の修得と論理的洞察力の涵養を図り、現代社会の諸問題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといたる学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 仏教聖典学概論A(2)【大宮】	[300] 仏教聖典学概論B(2)【大宮】
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 仏教学概論A1(2)【大宮】	[300] 仏教学概論A2(2)【大宮】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。			[300] インド仏教学史A(2)【深草】	[300] インド仏教学史B(2)【深草】
				[300] 日本仏教学史A(2)【深草】	[300] 日本仏教学史B(2)【深草】
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。	[100] 仏教漢文入門A (2)【深草】	[200] 仏教漢文入門B (2)【深草】	[300] 仏教学講読A1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読A2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読B1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読B2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読C1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読C2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読D1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読D2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読F1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読F2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読G1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読G2 (2)【大宮】
				[300] 仏教学講読H1 (2)【大宮】	[300] 仏教学講読H2 (2)【大宮】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[100] 仏教学基礎演習A(2)【深草】	B～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。 仏教学基礎演習B(2)【深草】 仏教学基礎演習C(2)【深草】 仏教学基礎演習D(2)【深草】		
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において4単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 仏教学基礎演習B～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。
- 卒業論文（4単位）は、仏教学演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				4科目8単位必修
[400] インド哲学概論A(2)【大宮】	[400] インド哲学概論B(2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[400] 仏教文化概論A(2)【大宮】	[400] 仏教文化概論B(2)【大宮】			
[400] 中国仏教教学史A(2)【大宮】	[400] 中国仏教教学史B(2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[400] 仏教学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義A2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義B2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義C1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義C2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義D1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義D2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義E1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義E2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義F1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義F2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義G1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義G2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義H1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義H2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義I1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義I2 (2)【大宮】			
[400] 仏教学特殊講義J1 (2)【大宮】	[400] 仏教学特殊講義J2 (2)【大宮】			
[600] 仏教学講読E1 (2)【大宮】	[600] 仏教学講読E2 (2)【大宮】			「仏教漢文入門A」「仏教漢文入門B」4単位と講読科目の中から4単位選択必修の合計8単位必修。
[600] 仏教学講読I1 (2)【大宮】	[600] 仏教学講読I2 (2)【大宮】			
				4科目8単位必修
	[400] 仏教学演習Ⅰ (4)【大宮】			4単位必修
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		2科目8単位必修
		[500] 仏教学演習Ⅱ (4)【大宮】		

■哲学科哲学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧【2009～2013年度入学生】

▼哲学科哲学専攻の教育理念・目的

哲学の歴史を深く学び、他者との対話によってあらゆる物事の本質を考えるとともに、現代の諸科学や社会の動向をも吟味しつつ、哲学的・倫理的・宗教的諸問題の解決に寄与する、論理的洞察力に富んだ人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			☆哲学概論 (4) [300] 哲学概論A (2)【大宮】 [300] 哲学概論B (2)【大宮]	
				☆倫理学概論 (4) [300] 倫理学概論A (2)【大宮】 [300] 倫理学概論B (2)【大宮]	
普通講義B				☆宗教学概論 (4) [300] 宗教学概論A (2)【大宮】 [300] 宗教学概論B (2)【大宮]	
				☆哲学史(古代・中世) (4) [300] 哲学史(古代・中世)A (2)【大宮】 [300] 哲学史(古代・中世)B (2)【大宮]	
				☆哲学史(近世) (4) [300] 哲学史(近世)A (2)【大宮】 [300] 哲学史(近世)B (2)【大宮]	
				☆倫理学史 (4) [300] 倫理学史A (2)【大宮】 [300] 倫理学史B (2)【大宮]	
				☆宗教史 (4) [300] 宗教史A (2)【大宮】 [300] 宗教史B (2)【大宮]	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆哲学講読(G) (4)《2年次のみ》 [300] 哲学講読G1(2)【深草】 [300] 哲学講読G2(2)【深草]	
				《2年次のみ》 《2年次のみ》 ☆哲学講読(H) (4)《2年次のみ》 [300] 哲学講読H1(2)【深草】 [300] 哲学講読H2(2)【深草]	
				《2年次のみ》 《2年次のみ》 ☆哲学講読(I) (4)《2年次のみ》 [300] 哲学講読I1(2)【深草】 [300] 哲学講読I2(2)【深草]	
				《2年次のみ》 《2年次のみ》	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[100] 哲学基礎演習IA (2)【深草】	[200] 哲学基礎演習IB (2)【深草】	[300] 哲学基礎演習IIA (2)【深草】	[300] 哲学基礎演習IIB (2)【深草】
演習I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習I」(3年次)および「演習II」(4年次)を開講する。				
演習II 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義A」「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読A 1」を修得した次年度に「講読A 1」を再度履修登録することができます。
- 「哲学演習Ⅰ」「卒業論文（哲学演習Ⅱ）」「哲学演習ⅡA」「哲学演習ⅡB」の先修要件について
 - ①「哲学演習Ⅰ」の履修については、前年次までに「哲学基礎演習ⅠA・ⅠB」を修得していること。
 - ②「卒業論文（哲学演習Ⅱ）」／「卒業論文」「哲学演習ⅡA」「哲学演習ⅡB」の履修については、前年次までに「哲学基礎演習ⅠA・ⅠB」及び「哲学基礎演習ⅡA・ⅡB」を修得していること。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 2013年度から同一科目名称で4単位から2単位に変更となっています。すでに4単位科目を修得している場合は、2単位科目を履修することはできません（例：倫理学概論4単位修得者は倫理学概論A・倫理学概論Bを履修できません）。
- 卒業論文（4単位）は、演習ⅡA及び演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				4単位選択必修
				4単位選択必修
[600] 哲学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4科目8単位選択必修
[600] 哲学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 哲学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 哲学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 哲学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 哲学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[400] 哲学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(A) (4)				8単位必修。 年次指定《2年次のみ》4単位修得した上で《3年次以上》履修可能な講読4単位の修得が望ましいが、年次指定が《2年次のみ》の「講読」を修得できなかった場合は、年次指定《3年次以上》の科目を修得し、合計8単位修得しなければなりません。なお、《2年次のみ》の講読は、4単位まで講読分野の卒業要件単位とし、4単位を超えて修得した場合は選択専攻科目とする。
[400] 哲学講読A1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読A2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(B) (4)				
[400] 哲学講読B1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読B2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(C) (4)				
[400] 哲学講読C1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読C2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(D) (4)				
[400] 哲学講読D1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読D2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(E) (4)				
[400] 哲学講読E1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読E2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(F) (4)				
[400] 哲学講読F1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読F2 (2)【大宮】			
☆ 哲学講読(J) (4)				
[400] 哲学講読J1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読J2 (2)【大宮】			
				4科目8単位必修
☆ 哲学演習Ⅰ (4)				4単位必修
[400] 哲学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 哲学演習ⅠB (2)【大宮】			
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年4月以降)
		[500] 哲学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 哲学演習ⅡB (2)【大宮】	3科目8単位必修
		☆ 卒業論文(哲学演習Ⅱ)(8)【大宮】		(2014年3月まで) 1科目8単位必修

■哲学科哲学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧【2014～2015年度入学生】

▼哲学科哲学専攻の教育理念・目的

哲学の歴史を深く学び、他者との対話によってあらゆる物事の本質を考えるとともに、現代の諸科学や社会の動向をも吟味しつつ、哲学的・倫理的・宗教的諸問題の解決に寄与する、論理的洞察力に富んだ人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 哲学概論A (2)【大宮】 [300] 倫理学概論A (2)【大宮】 [300] 宗教学概論A (2)【大宮】	[300] 哲学概論B (2)【大宮】 [300] 倫理学概論B (2)【大宮】 [300] 宗教学概論B (2)【大宮】
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 哲学史(古代・中世)A (2)【大宮】 [300] 哲学史(近世)A (2)【大宮】 [300] 倫理学史A (2)【大宮】 [300] 宗教史A (2)【大宮】	[300] 哲学史(古代・中世)B (2)【大宮】 [300] 哲学史(近世)B (2)【大宮】 [300] 倫理学史B (2)【大宮】 [300] 宗教史B (2)【大宮】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 哲学講読G1(2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 哲学講読H1(2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 哲学講読I1(2)【深草】 《2年次のみ》	[300] 哲学講読G2(2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 哲学講読H2(2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 哲学講読I2(2)【深草】 《2年次のみ》
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探すこと」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[100] 哲学基礎演習IA (2)【深草】	[200] 哲学基礎演習IB (2)【深草】	[300] 哲学基礎演習IIA (2)【深草】	[300] 哲学基礎演習IIB (2)【深草】
演習I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習I」(3年次)および「演習II」(4年次)を開講する。				
演習II 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義A」「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読A 1」を修得した次年度に「講読A 1」を再度履修登録することができます。
- 「卒業論文」「哲学演習ⅡA」「哲学演習ⅡB」の先修要件について
前年次までに「哲学基礎演習ⅠA・ⅠB」「哲学基礎演習ⅡA・ⅡB」「哲学演習ⅠA・ⅠB」の合計12単位のうち、6単位以上を修得していること。
- 卒業論文（4単位）は、演習ⅡA及び演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				2科目4単位選択必修
				2科目4単位選択必修
[600] 哲学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4科目8単位選択必修
[600] 哲学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 哲学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 哲学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 哲学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 哲学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 哲学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[400] 哲学特殊講義(E)B (2)【大宮】			4科目8単位必修。 年次指定(2年次のみ)4単位修得した上で(3年次以上)履修可能な講読4単位の修得が望ましいが、年次指定が(2年次のみ)の「講読」を修得できなかった場合は、年次指定(3年次以上)の科目を修得し、合計8単位修得しなければなりません。なお、(2年次のみ)の講読は、4単位まで講読分野の卒業要件単位とし、4単位を超えて修得した場合は選択専攻科目とする。
[400] 哲学講読A1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読A2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読B1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読B2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読C1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読C2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読D1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読D2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読E1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読E2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読F1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読F2 (2)【大宮】			
[400] 哲学講読J1 (2)【大宮】	[400] 哲学講読J2 (2)【大宮】			
				4科目8単位必修
[400] 哲学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 哲学演習ⅠB (2)【大宮】			2科目4単位必修
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		3科目8単位必修
		[500] 哲学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 哲学演習ⅡB (2)【大宮】	

■哲学科教育学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2010～2011年度入学生】

▼哲学科教育学専攻の教育理念・目的

深い人間理解に基づいて、教育の本質・方法や社会・文化との関係、発達・成長・学習の心理学などについての基本的な考え方・見識を養い、人間本来の生き方や発達のメカニズムなどを追究して、生涯学習社会における実践的課題に応えられる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 教育学概論 (4)【両学舎】	
				[300] 教育心理学 (4)【両学舎】	
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 教育社会学 (4)【両学舎】	
				[300] 西洋教育史 (4)【大宮】	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆ 教育学講読(C) (4)	
				[300] 教育学講読C1 (2)【深草】 [300] 教育学講読C2 (2)【深草】	
				☆ 教育学講読(D) (4)	
				[300] 教育学講読D1 (2)【深草】 [300] 教育学講読D2 (2)【深草】	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を得るために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	☆ 教育学基礎演習 I (4)		☆ 教育学基礎演習 II (4)	
		[100] 教育学基礎演習 I A (2)【深草】	[200] 教育学基礎演習 I B (2)【深草】	[300] 教育学基礎演習 II A (2)【深草】	[300] 教育学基礎演習 II B (2)【深草】
演習 I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習 I」(3年次)および「演習 II」(4年次)を開講する。				
演習 II 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「特殊講義 (A) A」を修得した次年度に「特殊講義 (A) A」を再度履修登録することができます。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 卒業論文 (4単位) は、演習Ⅱの単位を修得済みか、演習ⅡA、演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。
- ※ 2単位科目の場合、同一分野 (教育学・教育心理学) でⅠA・ⅠB、ⅡA・ⅡBは履修すること。
- 「教育学講読」は同一セメスターにおいてA1とB1、A2とB2、C1とD1、C2とD2という組み合わせでの登録はできません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				3科目12単位必修
				1科目4単位選択必修
[600] 教育学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4単位選択必修
[600] 教育学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 教育学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(G)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(G)B (2)【大宮】			
[400] 教育学特殊講義(H)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(H)B (2)【大宮】			
☆教育学特殊講義(I) (4)				
[400] 教育学特殊講義(I)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(I)B (2)【大宮】			
[400] ◎教育学特殊講義(J)A (2)【大宮】	[400] ◎教育学特殊講義(J)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(K)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(K)B (2)【大宮】			
☆教育学特殊講義(a) (2)				
☆教育学講読(A) (4)				4単位選択必修
[400] 教育学講読A1 (2)【大宮】	[400] 教育学講読A2 (2)【大宮】			
☆教育学講読(B) (4)				
[400] 教育学講読B1 (2)【大宮】	[400] 教育学講読B2 (2)【大宮】			
☆教育学講読(E) (4)				
☆教育学講読(F) (4)				
☆教育学講読(G) (4)				
☆教育学講読(H) (4)				
				8単位必修
☆教育学演習Ⅰ (4)				4単位選択必修 ※
[400] 教育学演習ⅠA(2)【大宮】	[400] 教育学演習ⅠB(2)【大宮】			
☆教育心理学演習Ⅰ (4)				
[400] 教育心理学演習ⅠA(2)【大宮】	[400] 教育心理学演習ⅠB(2)【大宮】			
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年度) 卒業論文4単位を含み8単位必修
		☆教育学演習Ⅱ (4)		
		☆教育心理学演習Ⅱ (4)		(2016年度以降) 卒業論文4単位を含み8単位必修 ※
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		
		[500] 教育学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教育学演習ⅡB (2)【大宮】	
		[500] 教育心理学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教育心理学演習ⅡB (2)【大宮】	(2014年3月まで) 1科目8単位必修
		☆卒業論文(教育学演習Ⅱ)(8)		
		☆卒業論文(教育心理学演習Ⅱ)(8)		

■哲学科教育学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2012～2015年度入学生】

▼哲学科教育学専攻の教育理念・目的

深い人間理解に基づいて、教育の本質・方法や社会・文化との関係、発達・成長・学習の心理学などについての基本的な考え方・見識を養い、人間本来の生き方や発達のメカニズムなどを追究して、生涯学習社会における実践的課題に応えられる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 教育学概論(4)【両学舎】	
				[300] 教育心理学(4)【両学舎】	
				[300] 教育社会学(4)【両学舎】	
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 西洋教育史(4)【大宮】	
				[300] 日本教育史(4)【大宮】	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆ 教育学講読(C) (4)	
				[300] 教育学講読C1 (2)【深草】	[300] 教育学講読C2 (2)【深草】
				☆ 教育学講読(D) (4)	
				[300] 教育学講読D1 (2)【深草】	[300] 教育学講読D2 (2)【深草】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	☆ 教育学基礎演習 I (4)		☆ 教育学基礎演習 II (4)	
		[100] 教育学基礎演習 I A (2)【深草】	[200] 教育学基礎演習 I B (2)【深草】	[300] 教育学基礎演習 II A (2)【深草】	[300] 教育学基礎演習 II B (2)【深草】
演習 I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習 I」(3年次)および「演習 II」(4年次)を開講する。				
演習 II 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
 - 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「特殊講義 (A) A」を修得した次年度に「特殊講義 (A) A」を再度履修登録することができます。
 - 卒業論文 (4単位) は、演習Ⅱの単位を修得済みか、演習ⅡA、演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。
 - ☆印の科目は、現在開講されていません。
- ※ 2単位科目の場合、同一分野 (教育学・教育心理学) でⅠA・ⅠB、ⅡA・ⅡBは履修すること。
- 「教育学講読」は同一セメスターにおいてA1とB1、A2とB2、C1とD1、C2とD2という組み合わせでの登録はできません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				3科目12単位必修
				1科目4単位選択必修
[600] 教育学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4単位選択必修
[600] 教育学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 教育学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(G)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(G)B (2)【大宮】			
[400] 教育学特殊講義(H)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(H)B (2)【大宮】			
[400] 教育学特殊講義(I)A (2)【大宮】	[400] 教育学特殊講義(I)B (2)【大宮】			
[600] 教育学特殊講義(K)A (2)【大宮】	[600] 教育学特殊講義(K)B (2)【大宮】			
☆ 教育学講読(A) (4)				4単位選択必修
[400] 教育学講読A1 (2)【大宮】	[400] 教育学講読A2 (2)【大宮】			
☆ 教育学講読(B) (4)				
[400] 教育学講読B1 (2)【大宮】	[400] 教育学講読B2 (2)【大宮】			8単位必修
☆ 教育学講読(E)				
☆ 教育学演習Ⅰ (4)				4単位選択必修 ※
[400] 教育学演習ⅠA(2)【大宮】	[400] 教育学演習ⅠB(2)【大宮】			
☆ 教育心理学演習Ⅰ (4)				
[400] 教育心理学演習ⅠA(2)【大宮】	[400] 教育心理学演習ⅠB(2)【大宮】			(2015年度) 卒業論文4単位を含み8単位必修
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		
		☆ 教育学演習Ⅱ (4) ☆ 教育心理学演習Ⅱ (4)		
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2016年度以降) 卒業論文4単位を含み8単位必修 ※
		[500] 教育学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教育学演習ⅡB (2)【大宮】	
		[500] 教育心理学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 教育心理学演習ⅡB (2)【大宮】	

■臨床心理学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2012～2015年度入学生】

▼臨床心理学科の教育理念・目的

社会的に解決困難な心理的課題に対して、臨床心理学を基礎とした対人援助のためのコミュニケーション・スキルを身に付けることで具体的な解決のための方策を構築し、現代社会が抱える心理的課題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

- 特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。
- 課題の探求から発見、追究を経て解決へといたる学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。	[100] 心理学概論A(2)【深草】	[200] 心理学概論B(2)【深草】		
		[100] 臨床心理学概論A(2)【深草】	[200] 臨床心理学概論B(2)【深草】		
普通講義B		[100] 発達心理学概論(2)【深草】	[200] 対人行動学概論(2)【深草】		
				[300] カウンセリング学A(2)【深草】	[300] カウンセリング学B(2)【深草】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。			[300] 障害児・者心理学(2)【深草】	[300] 対人援助概論(2)【深草】
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 臨床心理学講読A(A)(2)【深草】	[300] 臨床心理学講読A(B)(2)【深草】
				[300] 臨床心理学講読B(A)(2)【深草】	[300] 臨床心理学講読B(B)(2)【深草】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[200] 臨床心理学基礎演習Ⅰ(4)【深草】		[300] 臨床心理学基礎演習Ⅱ(4)【深草】	
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 卒業論文（4単位）は、演習ⅡA及び演習ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 選択専攻科目「心理調査・統計法B」は「心理調査・統計法A」の単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
[400] 心理学研究法 (4)【大宮】				8科目18単位必修
[400] 心理調査・統計法A (2)【大宮】				
				2科目4単位選択必修
[400] 臨床心理学特殊講義A(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義A(B) (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[400] 臨床心理学特殊講義B(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義B(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義C(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義C(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義D(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義D(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義E(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義E(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義F(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義F(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義G(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義G(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義H(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義H(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義I(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義I(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学特殊講義J(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学特殊講義J(B) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理学講読D(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学講読D(B) (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[400] 臨床心理学講読E(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学講読E(B) (2)【大宮】			2科目8単位必修
[400] 臨床心理学講読F(A) (2)【大宮】	[400] 臨床心理学講読F(B) (2)【大宮】			
☆臨床心理学演習Ⅰ (4)				4単位必修
[400] 臨床心理学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 臨床心理学演習ⅠB (2)【大宮】			
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		3科目8単位必修
		[500] 臨床心理学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 臨床心理学演習ⅡB (2)【大宮】	

■史学科国史学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2009～2011年度入学生】

▼史学科国史学専攻の教育理念・目的

日本史の各時代・領域に関する教育・研究を通して、専門知識・技能を修得し、併せて批判的精神と確かな歴史認識をもって歴史的主体として、現代社会に貢献できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それらにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 国史概説Ⅰ (4)【大宮】	
				[300] 国史概説Ⅱ (4)【大宮】	
				☆日本仏教史 (4)	
				[300] 日本仏教史A (2)【大宮】 [300] 日本仏教史B (2)【大宮】 「日本仏教史(4単位)」既修得者は履修不可	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 日本史学講読F1 (4)【深草】 [300] 日本史学講読F2 (4)【深草】	
				[300] 日本史学講読G1 (4)【深草】 [300] 日本史学講読G2 (4)【深草】	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	☆ 国史学基礎演習Ⅰ (4)		☆ 国史学基礎演習Ⅱ (4)	
		[200] 日本史学基礎演習ⅠA(2)【深草】 [200] 日本史学基礎演習ⅠB(2)【深草】	[300] 日本史学基礎演習ⅡA(2)【深草】 [300] 日本史学基礎演習ⅡB(2)【深草】		
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づき発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
 - 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
 - 「国史学演習Ⅰ」「卒業論文（国史学演習Ⅱ）」「卒業論文」の先修要件について【2007年度以降入学生】
- (1) 国史学演習Ⅰ／日本史学演習Ⅰ
前年次までに、次のいずれかの要件を充たすこと。
- ① 「国史学基礎演習Ⅰ」（2011年度で廃止）もしくは「国史学基礎演習Ⅱ」（2012年度で廃止）のどちらかを修得していること。
 - ② 「日本史学基礎演習ⅠA」（2012年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅠB」（2012年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅡA」（2013年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅡB」（2013年度以降開講）から4単位以上修得していること。
- (2) 「卒業論文」「日本史学演習Ⅱ」の先修要件について
前年次までに、次のいずれかの要件を充たすこと。
- ① 「国史学基礎演習Ⅰ」（2011年度で廃止）および「国史学基礎演習Ⅱ」（2012年度で廃止）を修得していること。
 - ② 「日本史学基礎演習ⅠA」（2012年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅠB」（2012年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅡA」（2013年度以降開講）「日本史学基礎演習ⅡB」（2013年度以降開講）全て修得していること。
- 卒業論文（4単位）は、日本史学演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
[400] 史学概論 (4)【大宮】				16単位必修
[600] 日本史学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4単位選択必修 (2013年度までの開講科目名は「国史学特殊講義」)
[600] 日本史学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(G)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(G)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(H)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(H)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(I)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(I)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(J)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(J)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(K)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(K)B (2)【大宮】			
[400] 日本史学特殊講義(L) (4)【大宮】				
[600] 日本史学講読A1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読A2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読B1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読B2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読C1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読C2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読D1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読D2 (2)【大宮】			
[400] 日本史学講読E1 (2)【大宮】	[400] 日本史学講読E2 (2)【大宮】			
[400] 日本史学講読H1 (2)【大宮】	[400] 日本史学講読H2 (2)【大宮】			8単位必修
☆ 国史学演習Ⅰ (4)				1科目4単位必修
[400] 日本史学演習Ⅰ (4)【大宮】				
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年4月以降)
		[500] 日本史学演習Ⅱ (4)【大宮】		2科目8単位必修
		☆ 卒業論文(国史学演習Ⅱ) (8)		(2014年3月まで) 1科目8単位必修

■歴史学科日本史学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2012～2015年度入学生】

▼歴史学科日本史学専攻の教育理念・目的

日本史の各時代・領域に関する教育・研究を通して、専門知識・技能を修得し、併せて批判的精神と確かな歴史認識をもって歴史的主体として、現代社会に貢献できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 日本史概説 I A (2)【大宮】	[300] 日本史概説 I B (2)【大宮】
				[300] 日本史概説 II A (2)【大宮】	[300] 日本史概説 II B (2)【大宮】
				☆ 日本仏教史 (4)	
				[300] 日本仏教史 A (2)【大宮】	[300] 日本仏教史 B (2)【大宮】
				「日本仏教史(4単位)」既修得者は履修不可	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆ 日本史学講読(F) (4)	
				[300] 日本史学講読F1 (2)【深草】	[300] 日本史学講読F2 (2)【深草】
				☆ 日本史学講読(G) (4)	
				[300] 日本史学講読G1 (2)【深草】	[300] 日本史学講読G2 (2)【深草】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探すこと」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[200] 日本史学基礎演習 I A(2)【深草】	[200] 日本史学基礎演習 I B(2)【深草】	[300] 日本史学基礎演習 II A(2)【深草】	[300] 日本史学基礎演習 II B(2)【深草】
演習 I	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習 I」(3年次)および「演習 II」(4年次)を開講する。				
演習 II 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 「日本史学演習Ⅰ」「日本史学演習Ⅱ」「卒業論文」の先修要件について
 - ①「日本史学演習Ⅰ」の履修については、前年次までに「日本史学基礎演習ⅠA～ⅡB」の中から4単位以上を修得していること。
 - ②「日本史学演習Ⅱ」「卒業論文」の履修については、前年次までに「日本史学基礎演習ⅠA～ⅡB」の8単位を修得していること。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 卒業論文（4単位）は、日本史学演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
[400] 史学概論 (4)【大宮】				16単位必修
[600] 日本史学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4単位選択必修
[600] 日本史学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(G)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(G)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(H)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(H)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(I)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(I)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(J)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(J)B (2)【大宮】			
[600] 日本史学特殊講義(K)A (2)【大宮】	[600] 日本史学特殊講義(K)B (2)【大宮】			
[400] 日本史学特殊講義(L) (4)【大宮】				
[600] 日本史学講読A1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読A2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読B1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読B2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読C1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読C2 (2)【大宮】			
[600] 日本史学講読D1 (2)【大宮】	[600] 日本史学講読D2 (2)【大宮】			
[400] 日本史学講読E1 (2)【大宮】	[400] 日本史学講読E2 (2)【大宮】			
[400] 日本史学講読H1 (2)【大宮】	[400] 日本史学講読H2 (2)【大宮】			4科目8単位必修
[400] 日本史学演習Ⅰ (4)【大宮】				1科目4単位必修
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		2科目8単位必修
		[500] 日本史学演習Ⅱ (4)【大宮】		

■史学科／歴史学科東洋史学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2009～2015年度入学生】

▼史学科／歴史学科東洋史学専攻の教育理念・目的

中国をはじめ、アジア諸地域の歴史・文化・宗教・言語に関する専門的な知識と技能を修得し、明確な歴史認識をもち、広い視野に立ってアジア全体を深く洞察できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			[300] 東洋史概説Ⅰ (4)【大宮】	
普通講義B				[300] 東洋史概説Ⅱ (4)【大宮】	
				☆インド仏教史 (4)	
				[300] インド仏教史A (2)【大宮】 [300] インド仏教史B (2)【大宮】	
				☆西域仏教史 (4)	
				[300] 西域仏教史A (2)【大宮】 [300] 西域仏教史B (2)【大宮】	
				☆中国仏教史 (4)	
				[300] 中国仏教史A (2)【大宮】 [300] 中国仏教史B (2)【大宮】	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 東洋史学講読(F) (4)【深草】《2年次のみ》	
				[300] 東洋史学講読(G) (4)【深草】《2年次のみ》	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探すこと」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[200] 東洋史学基礎演習Ⅰ (4)【深草】		[300] 東洋史学基礎演習Ⅱ (4)【深草】	
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 2013年度からインド仏教史、西域仏教史、中国仏教史は4単位から2単位に変更となっており、すでに4単位科目を修得している場合は、2単位科目を履修することはできません。
- 卒業論文（4単位）は、東洋史学演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				2科目8単位必修
	[400] 史学概論 (4)【大宮】			4単位選択必修
[600] 東洋史学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(A)B (2)【大宮】			4単位選択必修
[600] 東洋史学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 東洋史学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[600] 東洋史学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[600] 東洋史学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 東洋史学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
☆[600] 東洋史学特殊講義(G) (4)【大宮】				
[600] 東洋史学特殊講義(H)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学特殊講義(H)B (2)【大宮】			
	[400] 東洋史学講読(A) (4)【大宮】			年次指定(2年次のみ)4単位及び(3年次以上)履修可能な講読4単位の合計8単位必修。 年次指定が(2年次のみ)の「講読」を修得できなかった場合は、年次指定(3年次以上)の科目を4単位多く修得しなければなりません。
	[400] 東洋史学講読(B) (4)【大宮】			
[600] 東洋史学講読(C)A (2)【大宮】	[600] 東洋史学講読(C)B (2)【大宮】			
☆東洋史学講読(D)A (2)	☆東洋史学講読(D)B (2)			
	[400] 東洋史学講読(D) (4)【大宮】			
	[400] 東洋史学講読(E) (4)【大宮】			
	[400] 東洋史学講読(H) (4)【大宮】			
	[400] 東洋史学講読(I) (4)【大宮】			
				2科目8単位必修
	[400] 東洋史学演習Ⅰ (4)【大宮】			1科目4単位必修
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年4月以降)
		[500] 東洋史学演習Ⅱ (4)【大宮】		2科目8単位必修
		☆卒業論文(東洋史学演習Ⅱ) (8)【大宮】		(2014年3月まで) 1科目8単位必修

■史学科／歴史学科仏教史学専攻 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2009～2015年度入学生】

▼史学科／歴史学科仏教史学専攻の教育理念・目的

歴史的な視点に立って、仏教が、それぞれの時代・地域の中でどのように受け入れられ展開してきたのかを考察することにより、歴史的主体として現代社会に貢献できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。			☆仏教史概説 (4) [300] 仏教史概説A (2)【大宮】 [300] 仏教史概説B (2)【大宮】	
普通講義B				☆仏教文化史概論 (4) [300] 仏教文化史概論A (2)【深草】 [300] 仏教文化史概論B (2)【深草】	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。			☆インド仏教史 (4) [300] インド仏教史A (2)【大宮】 [300] インド仏教史B (2)【大宮】	
				☆西域仏教史 (4) [300] 西域仏教史A (2)【大宮】 [300] 西域仏教史B (2)【大宮】	
				☆日本仏教史 (4) [300] 日本仏教史A (2)【大宮】 [300] 日本仏教史B (2)【大宮】	
				☆中国仏教史 (4) [300] 中国仏教史A (2)【大宮】 [300] 中国仏教史B (2)【大宮】	
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			☆仏教史学講読(F) (4)《2年次のみ》 ☆仏教史学講読(G) (4)《2年次のみ》 [300] 仏教史学講読F1 (2)【深草】 [300] 仏教史学講読F2 (2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 仏教史学講読G1 (2)【深草】 [300] 仏教史学講読G2 (2)【深草】 《2年次のみ》 [300] 仏教史学講読H1 (2)【大宮】 [300] 仏教史学講読H2 (2)【大宮】 《2年次のみ》 《2年次のみ》	
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探すこと」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	[200] 仏教史学基礎演習ⅠA(2)【深草】	[200] 仏教史学基礎演習ⅠB(2)【深草】	[300] 仏教史学基礎演習ⅡA(2)【深草】	[300] 仏教史学基礎演習ⅡB(2)【深草】
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義B」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 2013年度から同一科目名称で4単位から2単位に変更となっています。すでに4単位科目を修得している場合は、2単位科目を履修することはできません（例：仏教史概説4単位修得者は仏教史概説A・仏教史概説Bを履修できない）。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 卒業論文（4単位）は、仏教史学演習ⅡA・ⅡBを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
[400] 史学概論 (4)【大宮】				8単位選択必修
				4単位選択必修
				4単位選択必修
[400] 仏教史学特殊講義A1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義A2 (2)【大宮】	3年次		4単位選択必修
[400] 仏教史学特殊講義B1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義B2 (2)【大宮】	第5セメスター	第6セメスター	
[600] 仏教史学特殊講義C1 (2)【大宮】	[600] 仏教史学特殊講義C2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(A) (4)		
[400] 仏教史学特殊講義D1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義D2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(A) (2)		
[600] 仏教史学特殊講義E1 (2)【大宮】	[600] 仏教史学特殊講義E1 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(B) (4)		
[400] 仏教史学特殊講義F1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義F2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(C) (4)		
[400] 仏教史学特殊講義G1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義G2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(C)A (2) ☆仏教史学特殊講義(C)B (2)		
[400] 仏教史学特殊講義H1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義H2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(D) (4)		
[400] 仏教史学特殊講義I1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学特殊講義I2 (2)【大宮】	☆仏教史学特殊講義(D)A (2) ☆仏教史学特殊講義(D)B (2)		
		☆仏教史学特殊講義(E) (4)		
		☆仏教史学特殊講義(E)A (2) ☆仏教史学特殊講義(E)B (2)		
		☆仏教史学特殊講義(F) (4)		
		☆仏教史学特殊講義(G) (4)		
		☆仏教史学特殊講義(H) (4)		
		☆仏教史学特殊講義(I) (4)		
[600] 仏教史学講読A1 (2)【大宮】	[600] 仏教史学講読A2 (2)【大宮】	3年次		年次指定(2年次のみ)4単位及び(3年次以上)履修可能な講読4単位の合計8単位必修。 年次指定が(2年次のみ)の「講読」を修得できなかった場合は、年次指定(3年次以上)の科目で修得しなければなりません。
[600] 仏教史学講読B1 (2)【大宮】	[600] 仏教史学講読B2 (2)【大宮】	第5セメスター	第6セメスター	
[400] 仏教史学講読C1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学講読C2 (2)【大宮】	☆仏教史学講読(A) (4)		
[400] 仏教史学講読D1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学講読D2 (2)【大宮】	☆仏教史学講読(B) (4)		
[400] 仏教史学講読E1 (2)【大宮】	[400] 仏教史学講読E2 (2)【大宮】	☆仏教史学講読(C) (4)		
		☆仏教史学講読(D) (4)		
		☆仏教史学講読(E) (4)		
		☆仏教史学講読(H) (4)		
				4科目8単位必修
☆ 仏教史学演習Ⅰ (4)【大宮】				4単位必修
[400] 仏教史学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 仏教史学演習ⅠB (2)【大宮】	[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年4月以降)
		[500] 仏教史学演習ⅡA (2)【大宮】	[500] 仏教史学演習ⅡB (2)【大宮】	3科目8単位必修
		☆ 卒業論文(仏教史学演習Ⅱ) (8)【大宮】		(2014年3月まで) 1科目8単位必修

■日本語日本文学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2008～2014年度入学生】

▼日本語日本文学科の教育理念・目的

日本語の正しい理解力、日本の言語文化に関する専門的読解力、論理的思考力、および表現力を修得し、「ことば」によって成り立つ社会の持続的発展に主体的に貢献できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・一般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。	☆日本文学概論 (4)		☆日本文学史(古典) (4)	
		[100] 日本文学概論A (2)【両学舎】	[200] 日本文学概論B (2)【両学舎】	[300] 日本文学史(古典)A (2)【大宮】	[300] 日本文学史(古典)B (2)【大宮】
		☆日本語学概論 (4)		☆日本文学史(近代) (4)	
		[100] 日本語学概論A (2)【両学舎】	[200] 日本語学概論B (2)【両学舎】	[300] 日本文学史(近代)A (2)【大宮】	[300] 日本文学史(近代)B (2)【大宮】
				☆情報出版学概論 (4)	
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。			[300] 情報出版学概論A (2)【大宮】	[300] 情報出版学概論B (2)【大宮】
				[300] 日本語教育概論A (2)【大宮】	[300] 日本語教育概論B (2)【大宮】
				[300] 情報出版学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[300] 情報出版学特殊講義(A)B (2)【大宮】
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 古典文学講読(A)A (2)【深草】	[300] 古典文学講読(A)B (2)【深草】
				[300] 古典文学講読(B)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(B)B (2)【大宮】
				[300] 古典文学講読(C)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(C)B (2)【大宮】
				[300] 古典文学講読(D)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(D)B (2)【大宮】
				☆古典文学講読(E) (4)	
				☆古典文学講読(F) (4)	
				[300] 近代文学講読(A)A (2)【大宮】	[300] 近代文学講読(A)B (2)【大宮】
				[300] 近代文学講読(B)A (2)【大宮】	[300] 近代文学講読(B)B (2)【大宮】
				[300] 近代文学講読(C)A (2)【深草】	[300] 近代文学講読(C)B (2)【深草】
				[300] 情報出版学講読(A)A (2)【大宮】	[300] 情報出版学講読(A)B (2)【大宮】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	A～Dはクラスにより履修する順序が異なる。			
		[200] 日本語日本文学基礎演習A (2)【深草】	[200] 日本語日本文学基礎演習B (2)【深草】	[300] 日本語日本文学基礎演習C (2)【深草】	[300] 日本語日本文学基礎演習D (2)【深草】
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 日本語日本文学基礎演習A～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。
- ☆印の科目は、現在開講されていません。
- 卒業論文（4単位）は、演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				12単位選択必修
[600] 古典文学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(A)B (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[600] 古典文学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 古典文学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[400] 古典文学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 古典文学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[600] 古典文学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 古典文学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 情報出版学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 情報出版学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 情報出版学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 情報出版学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 情報出版学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 情報出版学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
☆情報出版学特殊講義(c)《3年次のみ》				
[400] 日本語学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 日本語学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 日本語学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 日本語学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 日本語学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
				8単位選択必修
				4科目8単位必修
☆ 古典文学演習Ⅰ (4)				
[400] 古典文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 古典文学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 近代文学演習Ⅰ (4)				
[400] 近代文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 近代文学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 情報出版学演習Ⅰ (4)				
[400] 情報出版学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 情報出版学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 日本語学演習Ⅰ (4)				
[400] 日本語学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 日本語学演習ⅠB (2)【大宮】			
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		(2015年4月以降) 卒業論文4単位及び、演習ⅡA・ⅡB(同一分野(古典文学、近代文学、情報出版学、日本語学))の4単位、合計8単位必修。
		[500] 古典文学演習Ⅱ (8)【大宮】		
		[500] 近代文学演習Ⅱ (8)【大宮】		
		[500] 情報出版学演習Ⅱ (8)【大宮】		
		[500] 日本語学演習Ⅱ (8)【大宮】		(2014年3月まで) 1科目8単位選択必修
		[500] 卒業論文(古典文学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		[500] 卒業論文(近代文学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		[500] 卒業論文(情報出版学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		[500] 卒業論文(日本語学演習Ⅱ) (8)【大宮】		

■日本語日本文学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧 【2015年度以降入学生】

▼日本語日本文学科の教育理念・目的

日本語の正しい理解力、日本の言語文化に関する専門的読解力、論理的思考力、および表現力を修得し、「ことば」によって成り立つ社会の持続的発展に主体的に貢献できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へという学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。 ○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。	[100] 日本文学概論A (2)【両学舎】	[200] 日本文学概論B (2)【両学舎】	[300] 日本文学史(古典)A (2)【大宮】	[300] 日本文学史(古典)B (2)【大宮】
		[100] 日本語学概論A (2)【両学舎】	[200] 日本語学概論B (2)【両学舎】	[300] 日本文学史(近代)A (2)【大宮】	[300] 日本文学史(近代)B (2)【大宮】
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。			[300] 情報出版学概論A (2)【大宮】	[300] 情報出版学概論B (2)【大宮】
				[300] 情報出版学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[300] 情報出版学特殊講義(A)B (2)【大宮】
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。			[300] 古典文学講読(A)A (2)【深草】	[300] 古典文学講読(A)B (2)【深草】
				[300] 古典文学講読(B)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(B)B (2)【大宮】
				[300] 古典文学講読(C)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(C)B (2)【大宮】
				[300] 古典文学講読(D)A (2)【大宮】	[300] 古典文学講読(D)B (2)【大宮】
				[300] 近代文学講読(A)A (2)【大宮】	[300] 近代文学講読(A)B (2)【大宮】
				[300] 近代文学講読(B)A (2)【大宮】	[300] 近代文学講読(B)B (2)【大宮】
				[300] 近代文学講読(C)A (2)【深草】	[300] 近代文学講読(C)B (2)【深草】
				[300] 情報出版学講読(A)A (2)【大宮】	[300] 情報出版学講読(A)B (2)【大宮】
				[300] 情報出版学講読(B)A (2)【深草】	[300] 情報出版学講読(B)B (2)【深草】
				[300] 情報出版学講読(C)A (2)【大宮】	[300] 情報出版学講読(C)B (2)【大宮】
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探ること」「発表すること」等、大学での学びの基本的方法やツール等を習得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。			A～Dはクラスにより履修する順序が異なる。	
		[200] 日本語日本文学基礎演習A (2)【深草】	[200] 日本語日本文学基礎演習B (2)【深草】	[300] 日本語日本文学基礎演習C (2)【深草】	[300] 日本語日本文学基礎演習D (2)【深草】
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 日本語日本文学基礎演習A～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。
- 卒業論文（4単位）は、演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				12単位選択必修
[600] 古典文学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(A)B (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[600] 古典文学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 古典文学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[400] 古典文学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 古典文学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[600] 古典文学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[600] 古典文学特殊講義(F)A (2)【大宮】	[600] 古典文学特殊講義(F)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 近代文学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[400] 近代文学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 情報出版学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 情報出版学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 情報出版学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 情報出版学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 情報出版学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 情報出版学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 日本語学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 日本語学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[600] 日本語学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[600] 日本語学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 日本語学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 日本語学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
				4科目8単位選択必修
				4科目8単位必修
[400] 古典文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 古典文学演習ⅠB (2)【大宮】			4単位必修 同一分野(古典文学、近代文学、情報出版学、日本語学)でⅠA・ⅠBを履修すること。
[400] 近代文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 近代文学演習ⅠB (2)【大宮】			
[400] 情報出版学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 情報出版学演習ⅠB (2)【大宮】			
[400] 日本語学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 日本語学演習ⅠB (2)【大宮】			
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		卒業論文4単位及び、演習ⅡA・ⅡB(同一分野(古典文学、近代文学、情報出版学、日本語学))の4単位、合計8単位必修。
		[500] 古典文学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 近代文学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 情報出版学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 日本語学演習Ⅱ (4)【大宮】		

■英語英米文学科 必修専攻科目 科目区分別 開講科目一覧【2009～2015年度入学生】

▼英語英米文学科の教育理念・目的

英国・米国をはじめとする英語圏に関する言語・文学・文化についての知識を修得し、広い視野に立って英語圏地域を深く洞察する能力を身に付け、国際化する現代社会の諸問題に対応できる人間を育成することを目的とする。

▼必修専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針

○特に、必修である卒業論文を4年間の学修の集大成として位置づけ、それにむけて各学科・専攻のコアとなる科目群を「普通講義」「特殊講義」「講読」「基礎演習」「演習」に分類して年次指定も含めてバランスよく配置し、人文学の各分野の専門領域を体系的に学べるようにする。

○課題の探求から発見、追究を経て解決へといった学修のプロセスに必要な作法や知識、あるいは研究方法や思考力を養うために、4年間を通じて「演習」科目を必修として開講する。

区分	教育課程編成・実施の方針	1年次		2年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
普通講義A	○各学科・専攻の学修を進める上での基礎的・全般的な知識や思考を修得するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。	[200] 英米文学概論 (4)【両学舎】			
		[200] 英米文化概論 (4)【両学舎】			
		[200] 英語学概論 (4)【両学舎】			
普通講義B	○各学科・専攻の専門領域の基礎的な知識・思考を踏まえて人間社会に対する問題意識を醸成するために、概説・概論等を行う「普通講義」科目を開講する。	[200] 英語実習L・L (2)【深草】			
		[200] 初級英作文 (2)【深草】			
特殊講義	1・2年次で学んだ各学科・専攻の専門分野の基本を踏まえて、さらに学修の専門化・深化をはかるために、特定のテーマを取り上げる「特殊講義」を3年次から開講する。				
講読	各学科・専攻の専門分野の基礎的な文献を読解する能力の養成をはかり、それによって人文学の幅広い教養を身につけることができるように、「講読」科目を2年次以降に開講する。				
基礎演習	「読むこと」「書くこと」「探すこと」「発表すること」等、大学での学びの基本的な方法やツール等を得し、基礎的学修能力を養成するために、「基礎演習」(1・2年次)を開講する。	【2011年度以降入学生】A～Dはクラスにより履修登録を行う順番が異なります。時間割表で登録する科目を確認してください。 [200] 英語英米文学基礎演習A(「英文学」)(2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習B(「米文学」)(2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習C(「英語学」)(2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習D(「米文化」)(2)【深草】 【2010年度以前入学生】 [200] 英語英米文学基礎演習ⅠA (2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習ⅠB (2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習ⅡA (2)【深草】 [200] 英語英米文学基礎演習ⅡB (2)【深草】			
演習Ⅰ	学生が自主的に設定した学修テーマに基づく発表とディスカッション、レポート作成等を通じて、課題を追究し、解決へと至る能力を養成するために、「演習Ⅰ」(3年次)および「演習Ⅱ」(4年次)を開講する。				
演習Ⅱ 卒業論文					

《履修上の注意点》

- 「普通講義A」「特殊講義」「講読」において規定の単位を超えて修得した単位は選択専攻科目となります。
- 「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返して履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。
- 卒業論文（4単位）は、演習Ⅱを同時に登録または単位修得済みでないと登録できません。

3年次		4年次		履修規定
第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
				2科目8単位選択必修
				2科目4単位必修
[400] 英米文学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 英米文学特殊講義(A)B (2)【大宮】			2科目4単位選択必修
[600] 英米文学特殊講義(B)A (2)【大宮】	[600] 英米文学特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学特殊講義(C)A (2)【大宮】	[400] 英米文学特殊講義(C)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学特殊講義(D)A (2)【大宮】	[400] 英米文学特殊講義(D)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学特殊講義(E)A (2)【大宮】	[400] 英米文学特殊講義(E)B (2)【大宮】			
[400] 英語学特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 英語学特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 英米文化特殊講義(A)A (2)【大宮】	[400] 英米文化特殊講義(A)B (2)【大宮】			
[400] 英米文化特殊講義(B)A (2)【大宮】	[400] 英米文化特殊講義(B)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学講読(A)A (2)【大宮】	[400] 英米文学講読(A)B (2)【大宮】			4科目8単位選択必修
[400] 英米文学講読(B)A (2)【大宮】	[400] 英米文学講読(B)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学講読(C)A (2)【大宮】	[400] 英米文学講読(C)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学講読(D)A (2)【大宮】	[400] 英米文学講読(D)B (2)【大宮】			
[400] 英米文学講読(E)A (2)【大宮】	[400] 英米文学講読(E)B (2)【大宮】			
[400] 英語学講読(A)A (2)【大宮】	[400] 英語学講読(A)B (2)【大宮】			
[400] 英語学講読(B)A (2)【大宮】	[400] 英語学講読(B)B (2)【大宮】			
[400] 英米文化講読(A)A (2)【大宮】	[400] 英米文化講読(A)B (2)【大宮】			
[400] 英米文化講読(B)A (2)【大宮】	[400] 英米文化講読(B)B (2)【大宮】			4科目8単位必修
				4単位必修 2単位科目の場合、同一分野(米文学、英文学、英語学、英米文化)でⅠA・ⅠBを履修すること。
☆ 米文学演習Ⅰ (4)				
[400] 米文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 米文学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 英文学演習Ⅰ (4)				
[400] 英文学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 英文学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 英語学演習Ⅰ (4)				
[400] 英語学演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 英語学演習ⅠB (2)【大宮】			
☆ 英米文化演習Ⅰ (4)				
[400] 英米文化演習ⅠA (2)【大宮】	[400] 英米文化演習ⅠB (2)【大宮】			(2015年4月以降) 卒業論文4単位及び演習Ⅱの合計8単位必修。
		[500] 卒業論文 (4)【大宮】		
		[500] 米文学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 英文学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 英語学演習Ⅱ (4)【大宮】		
		[500] 英米文化演習Ⅱ (4)【大宮】		(2014年3月まで) 1科目8単位選択必修
		☆ 卒業論文(米文学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		☆ 卒業論文(英文学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		☆ 卒業論文(英語学演習Ⅱ) (8)【大宮】		
		☆ 卒業論文(英米文化演習Ⅱ) (8)【大宮】		

■選択専攻科目 開講科目一覧【2007～2015年度入学生】

■履修方法

- 以下の表から自由に選択し、24単位以上（臨床心理学科は18単位以上）を修得しなければなりません。24単位を超えて修得した単位は、「フリーゾーン」の単位として卒業要件単位に含めることができます。
- 各学科・専攻ごとに定められた必修専攻科目の規定の単位を満し、それを超えて修得した必修専攻科目については、選択専攻科目として扱われます（下表の備考欄に詳細は記載しています）。
- 選択専攻科目「総合講義」「総合講義A」「総合講義B」「人文系講義」「社会系講義」「社会系講義A」「社会系講義B」「自然系講義」は、毎年それぞれの講義内容を変えて開講するため、同一科目の場合でも繰り返し履修登録することができます。例えば、「総合講義」を修得した次年度に「総合講義」を再度履修登録することができます。
- 臨床心理学科開講科目以外の「特殊講義」「講読」は、修得済みの場合でも繰り返し履修登録することができます。例えば、「講読（A）」を修得した次年度に「講読（A）」を再度履修登録することができます。

	1年次		2年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
真宗学科関係科目	真宗学科必修専攻科目：普通講義A、普通講義B、特殊講義、講			
	☆真宗学概論B（4）			
	[200] 真宗学概論B1（2）【深草】	[200] 真宗学概論B2（2）【深草】		
	[200] 真宗教団史（4）【深草】			
仏教学科関係科目	仏教学科必修専攻科目：普通講義A、普通講義B、特殊講義、講読（仏教漢文			
	☆サンスクリット語Ⅰ（2）		☆サンスクリット語Ⅱ（2）	
	☆チベット語Ⅰ（2）		☆サンスクリット語A（2）	
			☆サンスクリット語B（2）	
	[100] 仏教美術（イコノロジー）入門A（2）【深草】	[200] 仏教美術（イコノロジー）入門A（2）【深草】		
	[100] アジアの仏教と文化（2）【深草】	[200] 日本の仏教と文化（2）【深草】		
	[100] サンスクリット語A1（1）【深草】	[200] サンスクリット語A2（1）【深草】	[300] サンスクリット語B1（1）【大宮】	[300] サンスクリット語B2（1）【大宮】
	「サンスクリット語Ⅰ」既修得者は履修不可		「サンスクリット語Ⅱ」既修得者は履修不可	
	「サンスクリット語A」既修得者は履修不可		「サンスクリット語B」既修得者は履修不可	
	[100] チベット語A1（1）【深草】	[200] チベット語A2（1）【深草】	☆チベット語Ⅱ（2）	
	「チベット語Ⅰ」既修得者は履修不可		☆チベット語A（2）	
	「チベット語A」既修得者は履修不可		☆チベット語B（2）【大宮】	
			[300] チベット語B1（1）【大宮】	[300] チベット語B2（1）【大宮】
			「チベット語Ⅱ」既修得者は履修不可	
			「チベット語B」既修得者は履修不可	
			☆パーリ語（2）	
			[300] パーリ語A（1）【大宮】	[300] パーリ語B（1）【大宮】
			「パーリ語」既修得者は履修不可	
			[300] 仏教漢文の世界A（2）【深草】	[300] 仏教漢文の世界B（2）【深草】
			[300] 古都の仏教（2）【深草】	[300] 仏教と人生の課題（2）【深草】
		[300] 世界の仏教（2）【深草】		
		☆仏教学概論B（4）		
		[300] 仏教学概論B1（2）【深草】	[300] 仏教学概論B2（2）【深草】	
		「仏教学概論B」既修得者は履修不可		
哲学科哲学専攻関係科目	哲学科哲学専攻必修専攻科目：普通講義A、普通講義B、特殊講義、講読（3年次以上			
	[200] 宗教と倫理（2）【キャンパスラサ京都】	[200] 宗教と平和（2）【キャンパスラサ京都】	☆科学哲学（4）	
			☆科学哲学A（2）【深草】	☆科学哲学B（2）
			[300] 社会哲学（2）【大宮】	[300] 科学哲学【深草】
			☆社会哲学（4）	
			☆社会哲学A（2）	☆社会哲学B（2）
			☆宗教社会学（4）	
			[300] 宗教社会学A（2）【深草】	[300] 宗教社会学B（2）【深草】
			☆宗教心理学（4）	
			[300] 宗教心理学A（2）【深草】	[300] 宗教心理学B（2）【深草】
			☆現代思想（4）	
			☆現代思想A（2）	☆現代思想B（2）

■履修上の注意

○☆印の科目は、現在開講されていません。

▼選択専攻科目に関する教育課程編成・実施の方針《抜粋》

○学生の多様な興味・関心を喚起し、学修意欲を促進するために、どの科目を履修するかはすべて学生の選択に任せられている「選択科目」を開講する。

※他学部開講科目について、追加される場合があります。その場合、掲示・ポータルサイトでお知らせします。

3年次		備考
第5semester	第6semester	
読の科目		真宗学科以外の学生
[400] 布教伝道論Ⅰ(2)【大宮】	[400] 布教伝道論Ⅱ(2)【大宮】	「真宗学概論B」(4単位)修得者は、「真宗学概論B1」「真宗学概論B2」は履修不可。
[400] 文書伝道論Ⅰ(2)【大宮】	[400] 文書伝道論Ⅱ(2)【大宮】	
入門A・Bを除く)の科目		仏教学科以外の学生
☆チベットの仏教と文化(4)		■語学科目の先修制について サンスクリット語A2、B2、チベット語A2、B2、パーリ語Bの受講にあたっては、それぞれA1、B1、Aの科目の単位を修得していなければ履修することができません。
☆インドの仏教と文化(4)		
☆仏教と異思想(4)		■古都の仏教、世界の仏教は隔年開講。
[400] 仏教と異思想A(2)【大宮】 「仏教と異思想(4単位)」既修得者は履修不可	[400] 仏教と異思想B(2)【大宮】	
[400] インドの仏教と文化A(2)【大宮】	[400] インドの仏教と文化B(2)【大宮】	
☆仏教文献情報学Ⅰ(2)【大宮】	☆仏教文献情報学Ⅱ(2)【大宮】	
[400] 仏典情報研究論A(2)【大宮】	[400] 仏典情報研究論B(2)【大宮】	
「仏教文献情報学Ⅰ」既修得者は履修不可	「仏教文献情報学Ⅱ」既修得者は履修不可	
☆現代アジアの仏教と社会(4)		
[400] 現代アジアの仏教と社会A(2)【大宮】	[400] 現代アジアの仏教と社会B(2)【大宮】	
「現代アジアの仏教と社会」(4単位)既修得者は履修不可		
[400] 仏教と日本の文化A(4)【大宮】		
	[400] 仏教と日本の文化B(2)【大宮】	
[400] 仏教と日本の文化C(2)【大宮】	[400] 仏教と日本の文化D(2)【大宮】	
受講可能な科目(のみ)の科目		哲学科哲学専攻以外の学生
☆美学概論(4)		■同一科目名称で4単位科目の既修得者は2単位科目は履修不可。 ■「美学概論」(4単位)、「美学概論A」(2単位)、「美学概論B」(2単位)の既修得者は「美学概論」(2単位)は履修不可。
☆美学概論A(2)	☆美学概論B(2)	
[400] 美学概論(2)【大宮】	[400] 東洋哲学概説(2)【大宮】	■「科学哲学」(4単位)、「科学哲学A」(2単位)、「科学哲学B」(2単位)の既修得者は「科学哲学」(2単位)は履修不可。 ■「社会哲学」(4単位)、「社会哲学A」(2単位)、「社会哲学B」(2単位)の既修得者は「社会哲学」(2単位)は履修不可。
☆キリスト教神学(4)	☆キリスト教神学(4)	
[400] キリスト教神学A(2)【大宮】	[400] キリスト教神学B(2)【大宮】	
☆聖書研究(4)		
[400] 聖書研究A(2)【大宮】	[400] 聖書研究B(2)【大宮】	
☆キリスト教史(4)		
☆キリスト教史A(2)	☆キリスト教史B(2)	
☆中国哲学史(4)		
☆中国哲学史A(2)	☆中国哲学史B(2)	
[400] 現代哲学概説A(2)【大宮】	[400] 現代哲学概説B(2)【大宮】	

哲学科教育学専攻関係科目 臨床心理学関係科目	哲学科教育学専攻必修専攻科目:普通講義A、普通講義B、特殊講義、 臨床心理学専攻必修専攻科目:普通講義A、普通講義B、特殊講義、			
	☆心理学概論 (4)		[300] 社会教育概論 (4)【深草】	
	☆生理心理学 (4)		[300] 生涯学習概論 (4)【大宮】	
	[100] 生理心理学A(2)【深草】	[200] 生理心理学B(2)【深草】	[300] 矯正教育論Ⅰ(2)【深草】	[300] 矯正教育論Ⅱ(2)【深草】
	「生理心理学(4単位)」既修得者は履修不可		[300] 仏教カウンセリング(2)【深草】	[300] 特別支援教育方法論(2)【深草】
		[200] 医療心理学概論(2)【深草】		[300] 児童心理学(2)【深草】
		[200] コミュニティ心理学(2)【深草】		☆真宗カウンセリング(2)
	[200] 現代社会論(4)【深草】			
	史学科/歴史学科関係科目	史学科国史学専攻/歴史学科日本史学専攻必修専攻科目:普通講義、特殊 史学科/歴史学科東洋史学専攻必修専攻科目:普通講義A、普通講義B、特殊講義、講読(3年 史学科/歴史学科仏教史学専攻必修専攻科目:普通講義A、普通講義B、特殊講義、講読(3年		
[200] 考古学(日本)(4)【深草】		[300] 美術史(日本)(4)【大宮】		
[200] 考古学(アジア)(4)【深草】		[300] 美術史(アジア)(4)【大宮】		
[200] 考古学(仏教)(4)【深草】		[300] 美術史(仏教)(4)【大宮】		
[100] 文化遺産学概論A(2)【深草】		[200] 文化遺産学概論B(2)【深草】	[300] 日本文化史Ⅰ(2)【深草】	[300] 日本文化史Ⅱ(2)【深草】
[100] 仏教史学入門A(2)【深草】		[200] 仏教史学入門B(2)【深草】	[300] 中国文化史Ⅰ(2)【深草】	[300] 中国文化史Ⅱ(2)【深草】
			☆仏教文化史Ⅰ(2)	
			☆仏教文化史Ⅱ(2)	
			[300] 考古学実習(2)【大宮】	
			[300] 古文書学入門(4)【深草】	
			[300] 文化人類学概論(4)【大宮】	
			[300] 文化遺産学概説(4)【深草】	
			[300] 古文書学講読A(2)【深草】	[300] 古文書学講読B(2)【深草】
日本語日本文学科関係科目	日本語日本文学科専攻必修専攻科目:普通講義、特殊講義、講 ☆中国文学Ⅰ(4)【深草】			
	☆仏教文学(4)【大宮】			
	[100] 中国文学ⅠA(2)【深草】	[200] 中国文学ⅠB(2)【深草】	[300] 仏教文学A(2)【大宮】	[300] 仏教文学B(2)【大宮】
	☆中国文学Ⅱ(4)【大宮】		[300] 情報処理法Ⅰ(2)【両学舎】	[300] 情報処理法Ⅱ(2)【両学舎】
	[100] 中国文学ⅡA(2)【大宮】	[200] 中国文学ⅡB(2)【大宮】	[300] 画像映像処理法Ⅰ(2)【大宮】	[300] 画像映像処理法Ⅱ(2)【大宮】
	☆中国文学史(4)【大宮】			
[100] 中国文学史A(2)【大宮】	[200] 中国文学史B(2)【大宮】			
英語英米文学科関係科目	英語英米文学科専攻必修専攻科目:普通講義A、特殊講義、講			
	[200] 英語音声学(4)【深草】		[300] 英文学史(4)【大宮】	
			[300] 米文学史(4)【大宮】	
			[300] 英語発達史(4)【大宮】	
			[300] 英国文化史(4)【大宮】	
			[300] 米文化史(4)【大宮】	
			[300] 言語学概論(4)【大宮】	
			[300] 英会話(2)【両学舎】	
			[300] Current EnglishⅠ(2)【深草】	
			[300] Current EnglishⅡ(2)【大宮】	

講読の科目	哲学科哲学専攻以外の学生		
講読の科目	臨床心理学科以外の学生		
☆教育行政学 (4) [600] 教育行政学A(2)【大宮】 [600] 教育行政学B(2)【大宮】	■心理学(実験実習)(1単位)既修得者は心理学(実験実習)Ⅰを受講できません。 ■心理学実験A、Bは哲学科教育学専攻の学生のみ受講可能。 ■「心理学(実験実習)Ⅰ」と「心理学(実験実習)Ⅱ」は同一学期に同時登録をしなければなりません。なお、どちらか一方の科目のみの登録はできません。 ただし、以下の場合は「心理学(実験実習)Ⅱ」のみの受講を認めます。 ・2014年度に「心理学実験A」または「心理学(実験実習)」の単位を修得した者で「心理学(実験実習)Ⅱ」を未受講または不合格となった者。 ■4単位科目の学習心理学の単位修得者は2単位科目の学習心理学と発達心理学を受講できません。 ■4単位科目の認知心理学の単位修得者は認知心理学Aおよび認知心理学Bを受講できません。 ■心理調査・統計法Bの受講にあたっては、心理調査・統計法Aの単位を修得していなければ履修することができません。		
☆教育方法学 (4) [400] 比較教育学(4)【大宮】			
☆幼児教育学(4) ☆宗教教育学(4) ☆視聴覚教育メディア論(4) [400] 社会教育計画(4)【大宮】 [400] 社会教育特講Ⅰ(4)【大宮】 [400] 社会教育特講Ⅱ(4)【大宮】 [400] 社会教育特講Ⅲ(4)【大宮】 [400] 教育心理学研究法(4)【大宮】			
☆障害児教育方法学(2) [400] 臨床心理学実習(2)【大宮】 ☆発達心理学Ⅰ(2) ☆学校カウンセリング(実習)(2) ☆発達心理学Ⅱ(2) [400] 人権教育論(2)【大宮】			
☆人格心理学 (4) [400] パーソナリティ心理学A (2)【大宮】 [400] パーソナリティ心理学B (2)【大宮】 「人格心理学(4単位)」既修得者は履修不可			
☆社会心理学 (4) [400] 社会心理学A (2)【大宮】 [400] 社会心理学B (2)【大宮】 「社会心理学(4単位)」既修得者は履修不可			
☆臨床心理学 (4) ☆心理学実験実習(2) ☆心理学実験実習(2)			
☆医学概論 (4) ☆学習心理学(4) ☆認知心理学(4)			
[400] 学習心理学(2)【大宮】 [400] 発達心理学(2)【大宮】 [400] 認知心理学A(2)【大宮】 [400] 認知心理学B(2)【大宮】 [400] 心理学実験A(1)【大宮】 [400] 心理学実験B(1)【大宮】			
[400] ピアラーカウンセリング (2)【大宮】 [400] 家族心理学 (2)【大宮】 ☆心理学(実験実習) (1)【大宮】 [400] 学校カウンセリング(実習) (1)【大宮】 [400] 心理学(実験実習)Ⅰ(1)【大宮】 [400] 心理学(実験実習)Ⅱ(1)【大宮】 [400] 臨床心理学(実習) (2)【大宮】			
[400] 臨床心理査定(実習) (1)【大宮】 [400] 対人援助学(実習) (1)【大宮】 [400] 対人行動学(実習) (1)【大宮】 [400] 心理調査・統計法B (2)【大宮】			
講義、講読の科目 次以上受講可能な科目(のみ)の科目 次以上受講可能な科目(のみ)の科目			
[400] 民俗学(日本) (4)【大宮】 [400] 民俗学(アジア) (4)【大宮】 [400] 民俗学(仏教) (4)【大宮】 [400] 史料学(日本) (4)【大宮】 [400] 史料学(アジア) (4)【大宮】 [400] 史料学(仏教) (4)【大宮】 [400] 古文書学 (4)【大宮】 [400] 社会事業史 (4)【大宮】 ☆真宗史 (4) [400] 真宗史A (2)【大宮】 [400] 真宗史B (2)【大宮】		真宗史4単位の既修得者は2単位科目は履修不可。 左記の科目は文化遺産学専攻の学年進行により開講されます。よって2年次開講科目は2017年度から、3年次開講科目は2018年度から開講されます。	
[400] 文献史学特殊講義A(2)【大宮】 [400] 文献史学特殊講義B(2)【大宮】 [400] 考古学特殊講義A(2)【大宮】 [400] 考古学特殊講義B(2)【大宮】 [400] 美術史特殊講義A(2)【大宮】 [400] 美術史特殊講義B(2)【大宮】 [400] 文化財科学特殊講義A(2)【大宮】 [400] 文化財科学特殊講義B (2)【大宮】 [400] 文化財行政特殊講義A(2)【大宮】 [400] 文化財行政特殊講義B(2)【大宮】 [400] 文化財資料講読A【大宮】 [400] 文化財資料講読【大宮】 [400] 日本考古学講読A (2)【大宮】 [400] 日本考古学講読B (2)【大宮】 [400] 文化財科学講読A (2)【大宮】 [400] 文化財科学講読B (2)【大宮】			
読の科目 ☆書道(書写を含む) (4) [400] 書道(書写を含む)A (2)【大宮】 [400] 書道(書写を含む)B (2)【大宮】 [400] 言語習得(発達)論A (2)【大宮】 [400] 言語習得(発達)論B (2)【大宮】 [400] メディア論A (2)【大宮】 [400] メディア論B (2)【大宮】 [400] 日本語教授法Ⅰ (2)【大宮】 [400] 日本語教授法Ⅱ (2)【大宮】 ☆マスコミ論 (4)			日本語日本文学科以外の学生 書道(書写を含む)4単位の既修得者は2単位科目は履修不可。
読の科目 [400] 中級英作文 (2)【大宮】 [400] 比較文化 (2)【大宮】			英語英米文学科以外の学生

			[300] フランス文学 (4)【深草】	
			[300] ドイツ文学 (4)【深草】	
			[300] イングリッシュ・レクチャー(日本の文化と宗教) I (2)【大宮】	[300] イングリッシュ・レクチャー(日本の文化と宗教) II (2)【大宮】
			[300] イングリッシュ・レクチャー(仏教思想) I (2)【大宮】	[300] イングリッシュ・レクチャー(仏教思想) II (2)【大宮】
			[300] イングリッシュ・レクチャー(英米のホビータ・カルチャー) I (2)【深草】	[300] イングリッシュ・レクチャー(英米のホビータ・カルチャー) II (2)【深草】
			[300] イングリッシュ・レクチャー(英米の風土と習慣) I (2)【深草】	[300] イングリッシュ・レクチャー(英米の風土と習慣) II (2)【深草】
教職課程関係科目	☆人文科学情報処理実習 I (2)	☆人文科学情報処理実習 I (2)	[300] 日本史A (2)【大宮】	[300] 日本史B (2)【大宮】
	☆人文科学情報処理実習 II (2)	☆人文科学情報処理実習 II (2)	☆東洋史 (4)【大宮】	
	[100]教育情報処理演習 (2)【両学舎】	[100]教育情報処理演習 (2)【両学舎】	[300] 東洋史A (2)【大宮】	[300] 東洋史B (2)【大宮】
	「人文科学情報処理実習 I」既修得者は履修不可	「人文科学情報処理実習 I」既修得者は履修不可	[300] 西洋史 (4)【大宮】	
	前期・後期の両方に開講されますが、いずれか1科目しか単位の修得はできません。		☆西洋史(西洋文化史) (4)【大宮】	
			[300] 人文地理学 (4)【大宮】	
			[300] 歴史地理学 (4)【大宮】	
			[300] 社会学概論(4)【大宮】	
			[300] 社会事業概論 (4)【大宮】	
博物館学芸員課程関係科目			☆博物館学概論 (2)	
(2011年度以前入学生対象科目)			☆博物館学各論 (4)【大宮】	
博物館学芸員課程関係科目	[100]〈博〉生涯学習概論 (2)【深草】	[200]博物館資料論 (2)【深草】	[300] 博物館経営論 (2)【大宮】	[300]博物館資料保存論 (2)【大宮】
(2012年度以降入学生対象科目)	[100]博物館概論 (2)【深草】			[300] 博物館展示論 (2)【大宮】
	[100] 博物館教育論 (2)【深草】			[300] 博物館情報・メディア論 (2)【瀬田】
他学部開講自由選択コース科目				☆学部共通特別講義Ⅳ(比・宗) (2)
【2011年度以前入学生のみ履修可能】				☆学部共通特別講義Ⅴ(比・宗) (2)
2014年度以降全科目休講				
自由選択コース科目(文化財コース)			[300] 文化財科学 (4)【大宮】	
			[300] 文化財実習 (2)【大宮】	
留学関係科目(BIE Program)	国際文化交流研修 (2)～(8)【詳細は185・186ページ参照】			
関係科目は除く。(BIE Program関係科目については182ページ参照)				
ボランティア関係科目	社会活動ボランティア (2)(4)【詳細は130ページ参照】			
社会人特別コース関係科目	☆総合講義 (4)			
	☆総合講義A (2)	☆総合講義B (2)		
	☆人文系講義 (4)			
	☆社会系講義 (4)			
	☆社会系講義A (2)	☆社会系講義B (2)		
	☆自然系講義 (4)			
	☆共生論 (4)			
	☆英語 I (2)			
	☆英語 II (2)			
	☆外国語 I (2)			
	☆外国語 II (2)			
キャリア開発科目	キャリア形成論(2)【深草】(1・2年次のみ)	キャリア形成論(2)【深草】(1・2年次のみ)		
	前期・後期の両方に開講されますが、いずれか1科目しか単位の修得はできません。			
経営学部開講科目			☆実践・放送メディアの実際と論理A(2)	[300]「映画構造論－文化と産業－」(2)【深草】
			☆実践・放送メディアの実際と論理B(2)	
			☆実践・放送メディアの実際と論理B(4)	
			[300]実践・放送メディア論A(2)【深草】	[300]実践・放送メディア論B(2)【深草】
政策学部開講科目	[200]地域公共人材特別講座(伏見PBL入門)【深草】(2)			

